

菊川市人口ビジョン	菊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成 27 年（2015 年）～平成 31 年（2019 年）の 5 年間に取り組む戦略）		
	基本目標と数値目標	基本施策と重要業績評価指数(KPI)	事業展開の方向性
<p>・人口減少に歯止めをかける</p> <p>2060 年（45 年後）時点で</p> <p>社人研推計に対し</p> <p>約 5,000 人増加</p> <p>2060 年人口ビジョン 36,000 人 （社人研推計：31,280 人）</p> <p>① 出生率を高める 合計特殊出生率 2035 年に 2.06 を実現 ⇒子どもの数を増やす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代の婚姻率を高める ・理想の子ども数を実現する <p>② 移動率を改善する 人口転出入のバランスを改善 ⇒若い世代の流出を抑制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学後の市外からの U ターンを促進する ・菊川市の居住地選好の向上 	<p>1. きくがわに住み、きくがわで輝く人を増やす</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎若年層(20 歳～24 歳)の転入超過数 H26：▲169 人(H22-H26 比較)→ H31：▲118 人(H27-H31 比較) ◎新規就農者数 H26：1 人→ H31：5 人(H27-H31 累計) ◎婚姻数 H26：558 組(H22-H26 平均) → H31：562 組(H27-H31 平均) ◎転入超過数 H26：81 人(H23-H26 平均)→ H31：105 人(H27-H31 平均) <p>2. きくがわへ惹きつける魅力を強化する</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎合計特殊出生率 H26：1.66(H20-H24) →H31：1.76(H25-H29) ◎出生数 H26：406 人(H22-H26 社人研推計平均)→ H31：391 人(H27-H31 独自推計平均) ※社人研推計 361 人(H27-H31 平均)に対し 30 人/年の増加 	<p>① 郷土愛を育むまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎将来菊川市に住みたいと思う高校生の割合 H26：20.1% → H31：50% 	<ul style="list-style-type: none"> ●次世代の郷土意識の啓発 ・ふるさと志向力を育むキャリア教育 ・高校生ふるさとセミナー ●第 2 のふるさと意識の醸成 →Be 菊川 JIN 転入ありがとう事業
		<p>② 「働く場」と「出会い」があるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎事業所数 H24：1738 事業所 → H31：1738 事業所 ◎認定農業生産法人の数 H26：16 法人→ H31：23 法人 ◎若年層(20 歳～24 歳)の転入超過数 H26：▲169 人(H22-H26 比較)→ H31：▲118 人(H27-H31 比較) ◎新規就農者数 H26：1 人→ H31：5 人(H27-H31 累計) ◎婚姻数 H26：558 組(H22-H26 平均) → H31：562 組(H27-H31 平均) 	<ul style="list-style-type: none"> ●地場産業・既存産業の振興活性化 ・菊川市次世代農業推進事業 ・新規就農者への積極的な農地あっせん ●新産業の進出促進・創業の支援 ・企業誘致に向けた取り組みの推進 ・創業の支援 ●若者・女性・高齢者の就業促進 ・若者・女性・高齢者の就業促進及び就労環境の向上 ●U・I ターン者の就業推進 ・U・I ターン者の就業促進と人材育成支援 ・就業支援を含む奨学金制度の検討 ●婚活支援 ・婚活支援イベント ・同窓会への補助事業
		<p>③ アクセスの良さを活かした住環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎住宅取得補助制度の利用件数 H27：制度なし → H31：240 件(H28-H31 累計) 	<ul style="list-style-type: none"> ●居住地選択・住宅取得等の支援 ・空き家対策事業の推進 ・菊川市住宅取得補助制度 ・土地区画整理事業(住宅地の提供と生活環境整備)
		<p>④ いつまでも輝けるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎65 歳以上人口に占める要支援・要介護認定者の割合 H27：15.22%→ H31：16.90%以下 	<ul style="list-style-type: none"> ●若者・女性・高齢者が活躍できる地域づくり ・菊川市次世代農業推進事業※再掲 ●コミュニティ活動の充実 ・(仮称)中間支援センターの設置 ●健康寿命の向上 ・+10(プラステン)でロコモ予防～高齢者への介護予防等の推進～
	<p>① 子育て・教育環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎授業がわかると思う子どもの割合 H26：85.0%→ H31：中学校 80%以上 小学校 90%以上 ◎市民アンケート「安心して子どもを育てられるまち」の回答に占める「不満・やや不満」だと思う人の割合 H27：14.4%→ H31：14.0%以下 ◎第 2 子以降の出生数 H25：222 人(H21-H25 平均)→ H31：218 人(H27-H31 平均) 	<ul style="list-style-type: none"> ●若年者への結婚出産の啓発 ・高校生への「こころとからだについて」の出前授業の実施 ●保育・託児環境の充実 ・一時保育等の利便性の向上 ・教育・保育施設の利用者負担への支援 ・認定こども園制度への取り組み ●子育て支援体制の充実 ・子育てアプリの開発 ・子育て支援に係る HP 上での総合案内 ●子育て世帯への経済的支援 ・菊川市新生児出産祝金事業 ●地域での子育て支援 ・妊娠出産時家庭ホームヘルプサービスの利用補助 ●地域の教育環境の充実 ・ICT を活用した授業の推進 	
	<p>② 都市拠点の強化とにぎわいのあるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎観光交流客数 H25：321,392 人→ H31：325,000 人 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域資源を活かした交流・集客の創出・拡大 ・交流促進ツアー、イベントへの支援 ・地域資源を活かした集客促進 ・茶交流体験促進事業の実施 ●地域ブランドの創造魅力向上 ・地域特産物推進事業 ●駅周辺のまちづくりの検討 ・菊川駅北口及び駅北地域の将来構想の策定 	
	<p>③ きくがわシティプロモーションの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎菊川市を知っている人の割合 H27：●●%→ H31：50% ◎HP の魅力紹介ページのアクセス数 H27：51 回(月平均) → H31：8,000 回(月平均) 	<ul style="list-style-type: none"> ●知名度向上戦略の推進 ・菊川市魅力発信事業 ・TV コマーシャルの放送 ・菊川の教育親子見学ツアーの検討 	